

報道機関各位

北九州市PCB処理監視会議開催案内メール誤送信による 個人情報の流出について

環境局環境監視課が事務局を担当する「北九州市PCB処理監視会議」の第34回会議（平成27年7月29日開催）にあたり、当時メールでの案内を希望された方（3名）に送信した際、1名の個人情報（氏名、メールアドレス）が他の2名に流出していたことが判明しました。

流出させてしまった方をはじめ関係の皆様にご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

今後は、チェック体制を見直し、再発防止に向けた取り組みに鋭意努めます。

記

1 経緯

- 平成27年6月26日に、担当者より、第34回北九州市PCB処理監視会議の傍聴案内を、当時メールでの送付を希望された方（3名）に対して一斉メールで送信しました。
- 平成29年12月21日に、「2年くらい前にPCB関係のメールで担当職員から一斉メールがあり、送られた本人以外の氏名及びメールアドレスが表示されていることを確認した」との御指摘がありました。
- 匿名での御指摘であり、内容が明確に記されていなかったため、該当の内容が特定できずにはいりましたが、その後、具体的な内容等を含めた御指摘が重ねてあり、再調査の結果、第34回北九州市PCB処理監視会議の傍聴案内の際、「宛先をBCC（ブラインド・カーボン・コピー）で送るべきところを、うち1名にTO（宛先）で送信した」ことが判明しました。

2 対応状況

傍聴案内メールの送信をはじめた第33回会議から直近でメールを送信した第39回会議までの傍聴案内の送信メール方法を確認し、第34回会議以外においては、BCCで送信していたことを確認しています。

3 今後の対応

下記により、再発防止に努めます。

- BCCに、予め宛先を入力したメールのひな形を作成しておき、必ずこれを使用して傍聴案内のメールを送信します。
- 個人情報を扱うメールを送信する際は、事前に複数の職員がチェックすることを徹底します。

問い合わせ先

北九州市環境局

環境監視課長 宮金、担当係長 野田

TEL：582-2175